

# 稀代の建築家が自ら著した挑戦の軌跡 建築における近未来的な「答え」

反オブジェクト | 滑らかな境界線 | ヴォリュームの解体 | ハーモニー  
素材の探求 | ものとの対話 | 閉じた「箱」からの解放 | 新しい公共性



# 隈研吾

Kengo Kuma  
the complete works

# 全仕事

【発行】大和書房

A5 判並製・352頁・オールカラー 手紙4200円・税別  
発売：2022年6月中旬 ISBN:978-4-479-29390-0



# 隈研吾が著す「隈研吾」の「全仕事」。

## 30年間の集大成と無類の建築論！

未だ“進化”を続ける隈自身が、  
自らの歩みを辿り、  
建築の未来について著した  
渾身の352ページ！

二つの対照的な時代のはざまを生きた。  
僕の全建築作品、僕の全仕事は、  
時代の証人といっていだらう。 —— 前書きより



## 隈研吾は線の建築家だ。

線で造形するだけではない。線でひとつをつなぐ。  
バラバラでトビトビの世界をつなぎ、ネットワークに変える。  
そんな建築家は自分の歩みを長距離走に喩える。  
隈が走り抜けた「負け」だらけの長い線を辿ると、元気が出る。  
建築家以外にも読まれたい人生の書。

—— 東浩紀氏 推薦！

### 目次 【前書き】 【全仕事】

【第Ⅰ期 | 独立 — 1991】

【自撰 55 作品 | 01 — 03】

【第Ⅱ期 | 1992 — 2000】

【自撰 55 作品 | 04 — 13】

【第Ⅲ期 | 2001 — 2015】

【自撰 55 作品 | 14 — 41】

【第Ⅳ期 | 2016 — 2022】

【自撰 55 作品 | 42 — 55】

【後書き】



著者プロフィール

### 隈研吾 | Kengo Kuma

1954年生まれ。東京大学大学院建築学専攻修了。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。  
東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。  
1964年、東京オリンピック時に見た丹下健三の代々木屋内競技場に衝撃を受け、幼少期より建築家を目指す。  
コロンビア大学客員研究員を経て、1990年、隈研吾建築都市設計事務所を設立。  
これまで20か国を超す国々で建築を設計し、国内外で200件以上のプロジェクトが同時進行している。  
日本建築学会賞、フィンランドより国務木の建築賞、イタリアより国務石の建築賞他、国内外で様々な賞を受けている。

Photo: J. C. Carbone

大和書房

〒112-0014 東京都文京区関口 1-33-4  
http://daiwashobo.co.jp TEL:03-3203-4511

FAX:03-3207-8480

# 全仕事 || Kengo Kuma the complete works

A5 判並製・352頁・オールカラー 予価4200円+税  
発売：2022年6月中旬 ISBN:978-4-479-39390-0

ご注文数

冊

お申込み

※お近くの書店にお申し込み下さい。

お名前

お電話

ご住所

大和書房